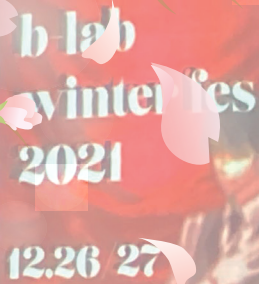


b-lab通信52号



b-lab
winter fes
2021
12.26 27



b-lab通信とは？

2015年4月にオープンした中高生向け施設「文京区青少年プラザb-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校・高等学校等の教職員の皆様及びb-labにご協力頂いている方々に向けて発信する広報誌です。

ごあいさつ

ようやく寒さもやわらぎ、春らしさを感じるようになってきました。春は別れと旅立ちの季節でもあります。b-labでも3月29～31日に春フェスと卒業式が開催されますが、高校3年生にとっては、これが最後のb-labとなります。送り出す中高生も、先輩たちの卒業を盛り上げるために長い時間をかけて準備しています。今年度も長い休館期間や様々な制限がありましたが、それぞれの中高生がここで挑戦したこと、経験したことを糧に、さらに広い世界へ羽ばたいてくれることを心より願っております。

中高生スタッフ活動報告

今年度、中高生スタッフの担当をしておりました、スタッフの中島と申します。中高生スタッフとは、b-labをフィールドに自身のプロジェクト活動に取り組む中高生のことです。今年度の中高生スタッフは中学生が中心の勢いのあるチームでした。年に3度あるフェスの運営や自主企画のイベントなど、この1年間の活動を通じて主体性が高まり、一回り成長したように感じます。来年度は、より多くの中高生と一緒にb-labを盛り上げていきたいと思います。



館長ご挨拶 米田瑠美

平素より弊施設の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。館長の米田瑠美(よねだるみ)と申します。b-labにおいても卒業生を見送る3月、1年の感謝の気持ちと新しく始まる新学期を前に、ご挨拶させていただきます。

コロナ禍の2年間、変動が激しかったご状況の中、学校・地域みなさまにおかれましては数々のご苦労があったことと想像いたします。生徒のみなさんがこのよき日をむかえられたことは、感慨もまたひとしおかと存じます。この度は、ご卒業に際しまして、誠にありがとうございます。改めましてb-labは、この4月で、開館して8年目をむかえました。学校の先生方や地域みなさまのおかげもあって、昨年度夏にはのべ来館者数「15万人」を突破いたしました。

また、我慢を強いられることも多かった中、それでもできる中で最大限、b-labをフィールドにチャレンジを重ねる中高生の姿に勇気づけられる場面も多くあったコロナ禍の2年間でした。その中で昨年度は、地域に飛び出て、中高生が地域の方々と出会い、自分の「やってみたい」に一歩踏み出す機会もたくさんありました。このようにみなさまにご協力いただけてこそ、b-labのみならず文京区のまちまでもフィールドを広げ「居場所とステージ」が実現できること

を実感いたしました。心より感謝申し上げます。まだ見ぬ来館者との出会いを楽しみに、より多くの文京区の中高生に「居場所とステージ」を実感してもらえるよう努めてまいります。

これからむかえるひとつひとつの経験が、どんなときも中高生の背中を力強く押すものであるよう、スタッフ一同、より一層励んでまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。